

CANboardXL

CAN/LINバス用PCIカード

据え付け型の CAN および LIN ネットワークの開発、シミュレーション、テスト、保守を行うには、高性能でユーザーフレンドリーかつ堅固なハードウェア インターフェイスが必要です。標準 PCI インターフェイスの CANboardXL はコンパクト設計されており、デスクトップ PC や据え付け型のテスト設備での使用に最適です。

特徴/優位性

CANboardXL は、高性能な 32 ビット マイクロコントローラを搭載した柔軟なハードウェア設計が施されているため、現在だけでなく今後のアプリケーションにも最適です。

CANboardXL の特徴は次のとおりです。

- > PCI インターフェイス
- > 64MHz の 32 ビット マイクロコントローラ
- > 2 つの完全に独立したチャンネル
- > CAN 2.0B および LIN
- > プラグイン ボードとしてのバスランシーバ (CANpiggy/LINpiggy)
- > プラグ&プレイ
- > 外部との時間同期用のインターフェイス

機能

CANboardXL には、以下の機能があります。

- > データおよびリモート フレームの送受信
- > CANバスに影響を与えないCANバスを監視 (サイレントモード)
- > エラー フレームの認識および生成
- > カード上のメッセージ バッファリング
- > 時間同期
- > 複数カードを同時に動作可能

応用分野

高性能なマイクロコントローラと PCI インターフェイスが搭載されているため、CANboardXL は、高データスループット、迅速な反応、高精度な同期やタイムスタンプが要求されるハイエンドアプリケーションにも適しています。

CANboardXL は、各種バスドライバ (CANpiggy/LINpiggy) を使用することにより、CAN および LIN の様々な分野に適応させることができます。

- > 自動車テクノロジー
- > 商用車テクノロジー
- > 一般産業テクノロジー
- > 航空宇宙テクノロジー
- > 船舶テクノロジー

CANboardXL は、CANalyzer、CANoe、CANape などのすべてのベクター製品でご利用いただけます。CANboardXL は、複数



CANboardXL

特殊機能

- > LIN バスへのアクセス
- > 高データスループット (35,000 メッセージ/秒)
- > 高精度なタイム スタンプ (1 μ s)
- > カード上でメッセージを処理することにより、PC の負荷を低減
- > ユーザーによる FPGA のアップデートが可能
- > バス負荷を正確に測定
- > 外部コネクタ (パーティライン) を使用して他のハードウェアとの同期が可能

の CANboardXL を追加して使用することができます。また、弊社の CAN または LIN のインターフェイスと組み合わせて使用すると、複数の CAN および LIN のネットワークにアクセスすることができます。

また、XL ドライバ ライブラリを使用して、独自のアプリケーションを作成することもできます。作成したアプリケーションは、弊社の他のすべてのインターフェイス カードでも使用できます。

バス トランシーバ

バス トランシーバには、CANpiggy や LINpiggy (プラグインボード) などの様々な種類があります。

CANboardXL の 2 つのチャンネルは、どのようなプラグインボードの組み合わせでも動作します。

バス ドライバの詳細については、CANpiggy/LINpiggy の製品説明をご覧ください。

標準製品に含まれるもの

- > CANboardXL
- > Windows 2000、XP 用ドライバ
- > XL ドライバ ライブラリ (C++, C、Delphi、Visual Basic 用 32 ビット ドライバ ライブラリ)
- > 各種マニュアル

仕様	
用途	据え付け型
マイクロコントローラ	ATMEL AT91 (ARM7 TDMI, 64 MHz)
CANコントローラ	Philips社 SJA1000
CANコントローラの数	2
CAN ID	11および29ビット
トランシーバ	CANpiggy/LINpiggy製品情報を参照
光学/磁気絶縁	可能。プラグイン ボードの詳細を参照
PCインターフェイス	PCI 32 bit、33 MHz、3.3 Vまたは5 V
温度範囲	動作温度: -20~+65 °C 保管温度:-40°C~+85°C
インストール	プラグ&プレイ
ドライバライブラリ	C++, C、Visual Basic、Delphi
オペレーティング システム	Windows 2000、XP
エラー フレーム/リモート フレーム	検出および生成
最大ボーレート	1 Mbps
寸法	150 x 110 x 15 mm
消費電力 (定格)	180 mA+CANpiggy (例: CANpiggy 251の場合30 mA)
タイムスタンプ精度	1 μ s

次のベクター プラグイン ボードを使用可能:**CANpiggy:**

- 251 (PCA82C251、1M bps)
- 251opto (PCA82C251、1M bps)*
- 1041Aopto (TJA1041、1M bps)*
- 1050 (TJA1050、1M bps)
- 1050opto (TJA1050、1M bps)*
- 1054 (TJA1054、125 kbps)
- 1054opto (TJA1054、125 kbps)*
- 5790c (AU5790、100 kbps (高速)、40 kbps (低速))
- 5790opto c (AU5790、100 kbit/s high-speed 40 kbit/s low-speed)*
- 10011opto (B10011S、250 kbps、トラックおよびトレラ)*

LINpiggies:

- 6259mag (TLE6259、20 kbps)**
- 7259mag (TLE7259、20 kbps)**

* = 光学絶縁

** = 磁気絶縁